

アートのワークショップを楽しむ にかほdeピクニック+アート・+ワン

10月4日、5日の2日間、竹嶋潟エリアを会場に「にかほdeピクニック」が開催されました。1日目は「+アート」をテーマにハンドメイド作品の出店やアート作品、巨大しゃぼん玉作りのワークショップが行われました。2日目はおなじみ「+ワン」をテーマに、愛犬を連れた参加者達が多数訪れ、穏やかな天気の中で南極公園のピクニックを楽しみました。



▲しゃぼん玉ワークショップは子どもたちに大人気！

健康・スポーツの拠点として エスパーク★にかほ 来館者20万人達成

10月13日、エスパーク★にかほの来館者が20万人を達成しました。令和3年6月に多目的屋内運動場としてオープン以来、市民全員が楽しめる健康・スポーツの拠点として愛されてきました。記念すべき20万人目の来館者は、由利本荘市西目町から訪れた畠山さんファミリー。市川市長とにかほっぺんもお祝いに駆けつけ、記念品が贈られました。



▲これからもたくさんのご利用お待ちしております！

湧水と夕陽の郷を歩く ブラにかほ・小砂川編

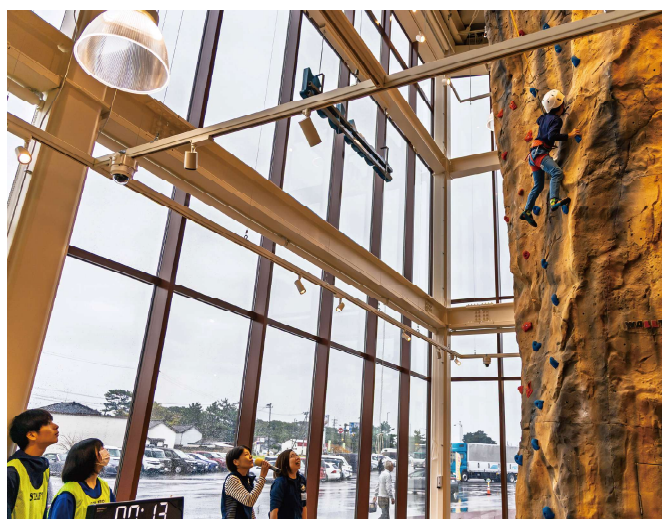
9月28日、ブラにかほ・小砂川編が開催され市内外から11人が参加しました。ブラにかほは、移住者と地域住民のまち歩き交流イベントで、小滝や金浦などに続き12回目。鳥海山の湧水と日本海に沈む夕陽が映える小砂川のまち並みを移住リエゾンと地元住民の案内でブラブラしながら、景色で揃えるビンゴゲームを楽しむ参加者の姿が見られました。



▲夕陽が照らす小砂川海岸をブ～ラブラ

芸術の秋、スポーツの秋、いろんな秋を満喫 にかほ秋フェスティバル2025

10月11日、12日の2日間、道の駅象潟「ねむの丘」エリアで、にかほ秋フェスティバル2025が開催されました。キッチンカーや露店が出店し、ステージイベントなども行われたほか、「にかほっとクラフト市」やモンベルにかほ店内で「クライミングタイムアタックチャレンジ」も同時開催。来場者はそれぞれの秋を満喫しました。



▲クライミングタイムアタックに挑む参加者

若き日の記憶と旋律 ふるさとの風

9月20日、仁賀保勤労青少年ホームでふるさとの想いを歌う文化と歴史の音楽会・ふるさとの風が開催されました。市制20周年を記念し、閉校や統合された小・中学校の校歌を卒業生たちが合唱。また、仁賀保・金浦・象潟の旧3町の町民歌や盆踊り曲も披露され、最後は児童・生徒がにかほ市民歌・ふるさとソングを熱唱しフィナーレを飾りました。



▲町民歌や校歌はこれからも後世に継承されていきます

諸先輩方の労をねぎらい にかほ市金婚式・敬老式

9月24日から10月3日にかけて、各地区を4回に分けて金婚式・敬老式が開催されました。今年の金婚式には11組の夫婦が出席し、敬老式には延べ634人が参加しました。祝宴では、これまで長年にわたり地域を支え、豊かな暮らしを築いてくれた皆さんに感謝の気持ちを込めて、園児や婦人会が演芸などを披露し、諸先輩方の労をねぎらいました。



▲園児に拍手をおくる小出・院内地域の祝宴の様子

みんなで輪になり金浦音頭 金浦湾頭まつり

9月13日、金浦体育館を会場に金浦湾頭まつりが開催されました。体育館前の広場に屋台やキッチンカーが出店し、バンドやフォークデュオの演奏、子どもたちによるダンスなどのアトラクションのほか、参加者みんなで輪になって新・金浦音頭、にかほ音頭を踊り、会場は大盛り上がり。ラストは恒例の花火が打ち上がり、金浦の町を照らしました。



▲バンドの生演奏で新・金浦音頭を踊りました

普段見ることのできない工場内を見学 TDK OPEN FACTORY

9月23日、TDK株式会社稲倉工場東サイトにて、企業イベント「TDK OPEN FACTORY」が行われました。工場内見学ツアーが実施されたほか、工場前には多数のキッチンカーや子ども向けの縁日などが出店。参加者たちは会社概要や稲倉工場の役割等について説明を受けた後、実際に稼働中の工場を熱心に見入っている様子でした。



▲市内企業への波及効果が期待される先進的取り組み